



Joyful Naturalist

Joyful Naturalist は「鶴見川源流ネットワーク」の通信から「特定非営利活動法人 鶴見川源流ネットワーク」の情報誌に生まれ変わりました。

Contents

- Topics * 岡上探検隊
* 第17回鶴見川源流祭報告
- NPO法人鶴見川源流ネットワークプロジェクト活動
NPO法人鶴見川源流ネットワークとして推進しているプロジェクト活動の紹介です。
- 鶴見川源流ネットワーク参加団体活動
鶴見川源流ネットワークとして連携している諸団体から依頼されて広報するページです。
- 5月、6月の活動報告
- 7月、8月の活動予定

No.158

★第17回 鶴見川源流祭 開催



町田市長のご挨拶



源流ギターの演奏



鶴見川源流水族館

平成19年5月13日（日）、町田市の北部丘陵に位置し鶴見川の源流域でもある都立小山田緑地でく保水の森・たずねてみなくちゃ源流祭>をテーマに、「第17回鶴見川源流祭」を開催いたしました。鶴見川源流ネットワークとNPO法人鶴見川流域ネットワーク、町田市、鶴見川流域水協議会、東京都南多摩東部建設事務所、（財）東京都公園協会、連携鶴見川流域ネットワーク、NPO法人流域自然研究会/いるか丘陵ネットワークの共催をいただきました。

朝から晴れ、久しぶりに天気不安のない源流祭となりました。出展者は21団体と昨年同様、一般参加者も350名程度と例年並でした。

セレモニーは、町田市長の石坂丈一氏を始め、国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所長、東京都南多摩東部建設事務所副所長、（財）東京都公園協会常務理事、連携鶴見川流域ネットワーク副代表の方々のご挨拶をいただきました。

今年の特徴は、新分野のリサイクルをアピールした流域企業の参加や源流太鼓に代わる静かなギター演奏でした。

多数の参加者にもかかわらず大きな事故もなく無事終了できたことは、行政、共催団体、出展者団体、小山田緑地職員、地元の方々等関係者のご支援ご協力の賜物と、この場を借りて深く御礼申し上げます。

NPO法人鶴見川源流ネットワーク
第17回 鶴見川源流祭実行委員会